

なづかりすくんの ぼうけん

このコーナーでは、様々な場所をなづかりすくんたちが巡りその様子を記録に残すことで皆さまにも、その場所の魅力を伝えてほしいと思いをこめて開設しました！
よろしければ、実際にその場所へ行ってみたいと思いませんか？



だだだ〜ん第二回は、香取神社へとやってきました！
流山には香取神社が多数あることを知っていましたか？
今回は、向小金2丁目にある香取神社です。初詣に行ってみませんか。

みんなの おすすめ本

ニックネームあや

の おすすめ!



学研まんがでよくわかるシリーズ
アイスクリームのひみつ 588
宮原 美香/漫画 オフィス・イデオム/構成
学研パブリッシング

マンガでかかれているので、よみやすい!!
物語のはじまりや内容が分かりやすいし、おもしろい。
主人公やキャラクターといっしょにアイスのことをくわしく学べる◎
ふりがながふってあるので、小さい子でも読みやすい!!ぜひ、よんでみて下さい!!
(このシリーズは他にもたくさんあります◎)



おねがい

たべたり、のんだりしながら本を読まないでね!もし本をよごしてしまったり、破いてしまったら、スタッフに教えてください。修理用のテープがあります。ただし場合によっては、弁償してもらったこともあります。



へんしゅうこうき 編集後記

今回の「おいしいもの」と「うさぎ」がテーマの特集はいかがでしたか。「おいしいもの」や「うさぎ」をとりあげた本は、意外に多くあり、内容もさまざまです。読書テーマとして、読み進めてみるのもいいかもしれません。



ながれやましりつ きのとしょかん

年2回(夏・冬)発行

こどもの木+ vol. 21

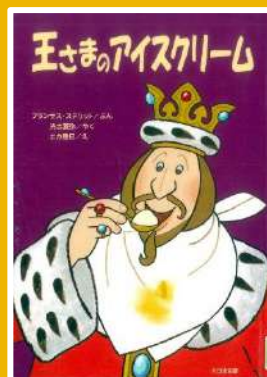


2022 ふゆ号

テーマ:

おいしいもの

おいしいものを食べると、とっても幸せな気分になりますね。食べるだけでなく、読んでハッピーになりそうな本の集合です。



新装版 ゆかいなゆかいなおはなし
王さまのアイスクリーム 933円
フランセス・ステリット/ぶん
光吉 夏弥/やく 土方 重巳/え
大日本図書

おかしとても気難しい王さまがいました。王さまは毎日3時にクリームを食べます。暑い日には冷たいクリーム、寒い日には温かいクリームを食べるのです。王さまが満足する温度のクリームを出すため、料理長とその娘が工夫をします。王さまが食べていたクリームがアイスクリームになるお話です。

楽しい 草つき花つき
クッキング3
葉っぱでかおりのラッピング 596
農文協/編
農山漁村文化協会



みなさんは葉っぱでラッピングされた食べ物ってどれくらい見たことがありますか?この本では、食べ物をつつむのに使える葉っぱが紹介されています。身近な植物もあるので、ぜひラッピングに使ってみて。



おいしいごはんができるまで①
〈お米から〉そだてるおにぎり 596
真木 文絵/文
石倉 ヒロユキ/写真・絵 偕成社

梅干のおにぎりは、お米、塩、海苔、梅干でできていますね。それらの食材が、もとはどのようにしてできるのか、この本を読むとよくわかります。ご飯をにぎって簡単にできるおにぎり。大切に食べたくなるかも。

お月さんのシャーベット

ベク・ヒナ/作 長谷川 義史/訳 ブロンズ新社
寝苦しい夏の夜。しっかり者の班長のおばあちゃんがぼた、ぼたという音を聞きベランダに出てみると、お月さんが溶けているではないですか。急いで大きなタライでしずくを受けたおばあちゃん。これで何か作れないかと考え、冷たくておいしいシャーベットを作ることに。



Eへク



ねん 2023年は 『ウサギ』『うさぎ』『兔』年



ピンクいろのうさぎ

Eタカ

たかお ゆうこ/作 講談社

白いうさぎたちの中で、いっぴきだけピンク色をした「ぴよん」。ある日、ピンク色のうさぎを探しに旅立ちます。「ぴよん」は自分以外のピンク色をしたうさぎと出会うことはできるのでしょうか。ぜひ最後まで読んでみてください。

うさぎとかめ イソップ寓話

Eカル

ポール・ガルドン/え さがの 弥生/ぶん 童話館出版

昔、うさぎが足の速さを自慢してこう言った。「おいらが、その気になれば追いつく者はいやしない。誰かおいらとかけっこしないかい」。すると、かめが勝負の相手に。かめをばかにするうさぎ。でも、かめには勝つ自信があるようです。結果は皆さんが確かめて。



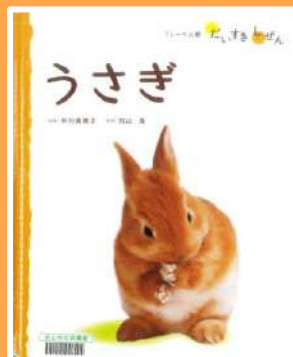
ぼくはうさぎ

Eフク

山下 哲/作 福田 利之/絵 あかね書房

さえちゃんが飼っているうさぎの「ころん」は、みみが垂れているのが特徴です。ある日さえちゃんのおとも友だちに「いぬ」と間違われてしまいました。「ころん」はさえちゃんが嘘つきにならないために、必死にいぬになる練習をしましたが……。健気で愛らしいうさぎのお話が、カラフルで迫力のある絵で書かれています。

しんねん 新年はうさぎ年。ということで、「うさぎ」について、小学館の日本国語辞典で調べてみました。にほんはくしよくしゅ 日本白色種やアンゴラ、チンチラなどの「イエウサギ」はヨーロッパ原産のアノウサギを家畜化したもののだそう。ほかにノウサギ、ユキウサギ、あまみのクロウサギなど野生のウサギがいるそうです。



うさぎ

64

フレーベル館 だいすきしぜんどうぶつ6

みなさん、うさぎを見たことがありますか？学校やお家で飼っていたり、動物園で触れ合った人もいるかもしれません。

それではうさぎの赤ちゃんは？

この本はうさぎが生まれたばかりの、まだ毛が生えていない頃を、実際の大きさから、お母さんと野原に出られるようになるまでを、写真で紹介しています。

おいしいもの つくろう

Eシラ

岸田 衿子/さく 白根 美代子/え 福音館書店

あらいぐまとうさぎは、お隣どうし。

どちらのおうちもお料理じょうずで、

なかよし。いっしょに食べたり、作ったり・・・。

絵を見ながらお料理が作れそうなお話です。



かちかちやま

Eア

おざわ としお/再話 赤羽 末吉/画 福音館書店

かちかちやまは、悪いタヌキをウサギが懲らしめるお話です。

ウサギはどのようにしてタヌキを懲らしめていくのでしょうか。

話の内容をよく読むと、タヌキにもウサギにもゾクゾクッとさせられるかもしれません。

とびだせ ホンキッツ

木のとしよかんは、「ほん+き」でとくむこどもたちを、おうえんします！

テーマ: 世界や日本を変えた人々

今回は、ノーベル平和賞を受賞した「キング牧師」とノーベル医学賞にノミネートされた「野口英世」の伝記を紹介。受賞に関わらず、私たちの世界を大きく変えた人々です。



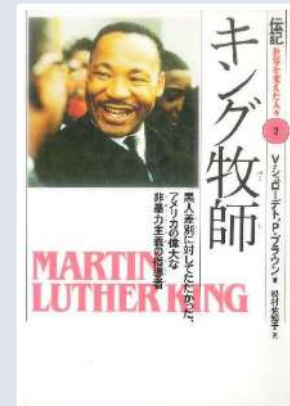
講談社 火の鳥伝記文庫5

289ノク

野口英世 (新装版) 細菌をさがせ

滑川 道夫/文 藤原 徹司/絵 講談社

まず貧しい家に生まれ、幼いころのやけどが原因で左手が不自由だったが、勉強し、チャンスをつかみ、細菌学の研究者となった野口英世。科学に身をささげ、ノーベル医学賞の候補者にもなった人生をひもといてみては。



伝記 世界を変えた人々②

289キン

キング牧師

V・シュローデト/著 P・ブラウン/著 松村 佐知子/訳 偕成社

「暴力でしかえしをしても憎しみや差別は解決しない」と考え、黒人差別に対して、非暴力で戦った「キング牧師」の伝記です。奴隷制度があった時代から、人々の心をどのようにして変えていったのか、一人のひとのエネルギーと強さを感じる一冊です。